

Pecora e Capra Concert 2018 at BISTARI

Sunday, June 3, 2018

Pecora e Capra Concert in Sendai

Makiko Tomita, cello & Kosmas Kapitzza, percussion
at Nagamachi Yugakuan BISTARI

[3-7-1 Nagamachi, Taihaku, Sendai, Miyagi]

★Lunch Time Concert★

12:00 Lunch start, 13:00 Concert start

[charge (concert with lunch)]

Adults (High school students or older) ¥4000

Junior high school students ¥3000

Elementary school children and under ¥2000 (lunch for kids)

★Tea Time Concert★

15:30 Concert start (Intermission: coffee/tea break)

[charge (concert with tea & cake)]

Adults (High school students or older) ¥3500

Junior high school students ¥2000

Elementary school children and under ¥1500

[Reservation] BISTARI: tel 022-352-7651

MA-Kikaku: kikaku_ma@yahoo.co.jp

びすた〜りへの道順

仙台市太白区長町3-7-1

*JR「長町駅」下車。

*地下鉄：地下鉄「長町駅」北2番出口徒歩5分。

*バス：「長町三丁目南」下車。



《羊とヤギ》 Pecora e Capra

チェロ奏者・富田牧子とパーカッション奏者・コスマス・カピッツァの異色デュオ。

2013年に活動を始める。中世の音楽、民族音楽、バルトークら近現代の作品などを取り上げ、自然体の響きと共振、靈感を大切に、独創的な音楽を展開している。デュオ名は、二人の星座（牡羊座と山羊座）と、チェロに張っている羊腸の弦、山羊の革の太鼓から。

<http://pecoraecapra.seesaa.net> <https://www.facebook.com/pecoraecapra>



富田牧子（チェロ）Makiko Tomita

東京芸術大学在学中にリサイタルを行い、演奏活動を始める。フランス、イタリア、オーストリア、ドイツの音楽祭や講習会、またニューヨークでH.シャピロ氏の指導を仰ぐなど、ソロと室内楽の研鑽を積む。大学院修士課程修了後、2000年から2年間ハンガリーに留学、バルトーク弦楽四重奏団のチェロ奏者L.メズー氏に師事。NHK-FM「名曲リサイタル」、ORF(オーストリア放送)の公開録音に出演。各地でソロリサイタルのほか、弦楽四重奏団メンバーとしての活動を行う。その後、ピリオド奏法への関心を深め、バロックと現代のスタイルの楽器にガット（羊腸）弦を張り、様式の異なる弓を使い分けながら、様々な楽器との組み合わせによる「充実した内容の音楽を身近で味わうコンサート」の企画・演奏を続けている。2台のチェロを持ち替えながら、J. S.バッハと近現代の無伴奏作品を組み合わせ演奏するサンドイッチコンサートも好評継続中。

<http://tomitamakiko.seesaa.net>

コスマス・カピッツァ（パーカッション）Kosmas Kapitzza

ドイツに生まれ、日本とドイツの両国で育つ。オーケストラでヴィオラを弾いていた高校時代、コンガドラムと出会う。ミュンヘン・インターナショナルスクール・オブ・パーカッションでモダンとラテンのパーカッションを学び、様々な国のミュージシャンと演奏活動を行う。1990年、東京に移住。ソニーとバンド契約。2年間「オルケスタ・デ・ラ・ルス」のワールドツアーに参加。「葉加瀬太郎」「アガルタ」「熱帯JAZZ楽団」「Mamadou Doumbia & Mandinka」「bird」「minga」「長谷川きよし」等とのライブ/レコーディング活動のほか、2008年、自身のバンド「Planetsensorium（プラネットセンソリウム）」のCDをリリース、ドラムとパーカッションをミックスした独自の世界観を作り上げる。2016年はUAのレコーディング（「JaPo」）とツアーライブに参加。太鼓の種類や音楽のジャンルに捉われず、リズムと音の力の原点に立ち、演奏活動を行っている。

